

『20年の歩みの中で…』

～今を担っている職員の思いです～

私が、福祉の仕事をしたのは介護保険法が成立した平成12年からになります。短大を卒業し、特に目標もなく資格もありませんでした。やりたい仕事もなく、バイトを継続するような感じで…バイト三昧だった私に、両親が当時の資格で「ヘルパー二級を取りに行ったら？」というきっかけで、半年のスクーリングで資格取得しに行きました。今という初任者研修ですね。

資格取得後、21歳の私はヘルパーとして働き、平成14年10月より佐倉市にある清明会くつろぎの里に入職しました。入職当初はヘルパーとして勤務に付き、その後、デイサービス職員、ケアハウス職員、介護支援専門員と多種多様な仕事についてきました。両親に何気なく言われ福祉の世界に足を踏み入れましたが、今まで継続できているのは、「私はこの仕事が好きなんだな…」と思います。

思い出あるエピソードは数えきれないほどありますが、ケアハウスでのエピソードの一つをお話すると、原因は不明でしたが、体力低下してお食事が食べられず、そのまま食べられないと入院になる可能性がある方に「何か食べたいものありますか?」と聞いたところ「お寿司なら食べられるかもしれない」と言われたので、お寿司を購入し食べて頂いたところ、なんと次の日から復活(笑)入院かもしれない方が、次の日から、めきめき元気になってきました。

こういう時って、すごく最高の気持ちになります(^^) その日から、私は寿司を買って来てくれた人になりましたよ(笑)。これがあるから、1日1日を大事にその方の気持ちによりそってお手伝いできれば良いと思います。

福祉の仕事は、出会ってから、別れるまで、短い方もいれば入職した平成14年から18年間一緒にいるお年寄りの方もいます。その間少しでも、みなさんの生きがいや希望、生活のお手伝いが出来れば最高!!ですね。



ケアハウス ガーデンカルミア H.S

入職から早16年目となり、あっという間に過ぎてしまいました。小学校からバスケットボールを続け、大学でも続けるか悩んでいた時に、この先また同じような勉強をしていくのが嫌で、やったことの無い事をしたい!と思い、福祉の専門学校に入学。そして進路を決める時に担任から千葉県で募集があるから行ってみたいかと勧められ、清明会に入職しました。今思えば何も考えず、職場も見ずに声をかけられただけでよく入職したなあと思います。(笑) 始めて会社に行ったときは「八千代緑が丘」駅で降りたのですが、周辺は草が生い茂っていて、とんでもない所に来たなあと思ったのを覚えています。入職後、ケアハウス職員として配属されましたが、デイサービスやショートステイの応援、特別養護老人ホームで1ヶ月間の介護研修など色々な部署に携わらせて頂き、色々な仕事を体験できた事が現在の糧となっていると思います。

突然ですが、私、仕事にストレスがないんです、仕事は遊び、遊びと思えば嫌になることはない、愚痴を言うのも自分、楽しむのも自分、だったら楽しめるように仕事に就こうと思っています。はい、毎日楽しんで仕事をしています! 現在は介護支援専門員として仕事をしていますが、同僚や上司にも恵まれ、担当しているご利用者様が望む事、望まない事、何が良い助言なのか、制度や資源を共有しながら、言いたいことを言いあえる環境をありがたいと思っています。

良くも悪くも他の事業所の事はわかりませんが、清明会に入職して不満はありません、ひとつあげるなら入職時85kgだった体重が今は105kg。そう、太るんです。これが不満です(笑)

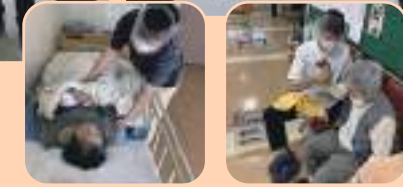
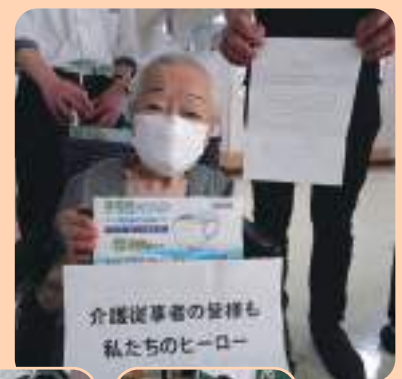
まだまだこれから長いですが、介護業界・清明会で1日1日楽しく仕事をできるように、いつでも笑顔で遊んでいきたいと思っております、職場の皆様宜しくお願い致します!



在宅介護支援センターはなみずき Y.U

ご協力に感謝申し上げます

新型コロナウイルス対策で不足しているマスクなど多くの寄付・寄贈していただき誠にありがとうございます。このような形で活用させていただきます。



編集後記

新型コロナウイルスが流行して約1年が経ちますが、依然として猛威をふるい、危機的な状況が続いております。

今号は、その危機的な状況で変わった、私たちの生活様式。その中で窮屈さもありながら、楽しく生活を送ることができた事をご報告出来たらと思い、発行することに致しました。

感染者が増加している状況ですが、引き続き感染予防を行い、安全に安心して生活が送れるよう、より気を引き締めて業務に取り組んで参ります。今後ともご理解、ご協力をお願い致します。(大月)

27
2021(令和3年)年1月

花ことば

元気を応援します 社会福祉法人 清明会
発行:特別養護老人ホームはなみずき
ショートステイはなみずき
デイサービスセンターはなみずき
在宅介護支援センターはなみずき
ヘルパーステーションはなみずき
ケアハウス りんどう
ケアハウス ガーデンカルミア
地域交流センターかすみ草
八千代市高津・緑が丘地域包括支援センター
広報担当:瀬野/大月 電話 047-480-5050
〒276-0004 千葉県八千代市島田台 998-4
Eメール:hana-seimeikai@luck.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://seimeikai-hanamizuki.com/>

ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。常日頃、私ども社会福祉法人清明会に、ご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は世界中を震撼させている「新型コロナウイルス」が猛威をふるい、今もお終息の目途が立っていない状況にあります。当初、皆が「隣国で起きている対岸の火事」という認識であったものが、このような事態になることを誰が予測出来たでしょうか。

2020東京オリンピック・パラリンピックの開催延期も大きな影響ではありましたが、政治・経済全ての機能を麻痺させる可能性のある脅威であり、また、人類の存亡すら危ぶまれる危機事態であると感じております。このような状況下において、清明会においては法人をあげて感染のリスク回避対策は勿論ですが、職員一人一人が個人レベルで出来ることを徹底し、利用者や家族、職員の命を守ることに努めております。

今年には介護保険制度が施行されてから、早二十年が経過する年であります。4月には介護報酬改定が控えており、新型コロナウイルスの影響も踏まえて、事業者団体へのヒアリング、具体的な方向性の議論、基本的な考え方の整理と取りまとめを経て有識者会議での意見聴取が予定されています。いち早く情報を収集し、ますます多様化・複雑化する福祉ニーズに対応出来るよう、当法人職員一同、気を引き締めて業務にあたる所存であります。

今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を重ねてお願い申し上げますとともに、末筆ではございますが、私ども社会福祉法人清明会を支えて下さる全ての皆様のご多幸とご健勝を祈願し、私の新年のご挨拶とさせていただきます。



令和三年一月
社会福祉法人 清明会
理事長 寺田憲児



新しい生活様式で楽しんだ一年。入居者、利用者様は、元気に暮らしています。

特養の日常



デイサービスの日常



ケアハウスの日常



清明会は、日常活動においてマスク着用などの感染対策に取り組んでいますが、写真は、お顔が見えるようにとマスクを外しております。ご理解いただければ幸いです。